平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名　日本上下水道設計株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2325　URL　http://www.nis.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 木下　哲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報室長　(氏名) 富崎　浩司　TEL 03-5269-6510

四半期報告書提出予定日　平成24年11月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	9,280	△7.3	892	△3.8	936	△8.4	469	―
23年12月期第3四半期	10,014	△7.6	928	2.7	1,021	13.0	△65	―

(注)包括利益　24年12月期第3四半期　651百万円　(293.7%)　23年12月期第3四半期　165百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	4,819.04	―
23年12月期第3四半期	△672.06	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	21,879	15,080	68.9	154,703.64
23年12月期	19,277	14,858	77.1	152,424.46

(参考) 自己資本　24年12月期第3四半期　15,080百万円　23年12月期　14,858百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	―	2,200.00	―	2,200.00	4,400.00
24年12月期	―	2,200.00	―		
24年12月期(予想)				2,200.00	4,400.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
配当予想につきましては、7月30日に公表いたしました「上場10周年記念配当及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年 1月 1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	△1.8	1,250	△18.4	1,310	△20.7	500	―	5,129.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	100,480 株	23年12月期	100,480 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	3,000 株	23年12月期	3,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	97,480 株	23年12月期3Q	97,931 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に回復の兆しがみられるものの、欧州の債務危機や新興国の景気後退による世界経済の減速懸念等により、景気の先行きは依然として不透明な状況であります。

「水と環境のコンサルタント業界」を取り巻く経営環境は、政府の補正予算による震災の復旧・復興関連事業が展開されはじめたものの、被災地以外の地域では震災以前から続く公共事業予算の削減や、顧客ニーズの高度化や低コスト化の要請を受け企業間競争が熾烈になるなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当第３四半期連結累計期間における当社グループの業績は、受注高は、国内業務では震災復旧関連業務の受注が増加し、また、海外業務では大型案件を相次ぎ受注したことなどにより、11,526百万円（前年同期比2.3%増）となりました。一方、連結売上高は、海外業務で大型案件の売上計上時期が第４四半期以降にずれ込んだことなどにより、9,280百万円（同7.3%減）となりました。

利益面では、売上高の減少等により営業利益は892百万円（同3.8%減）、経常利益は936百万円（同8.4%減）となりました。四半期純利益は、特別損失が前年同期に比べて減少したことなどにより469百万円（前年同期は四半期純損失65百万円）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

（国内業務）

国内業務におきましては、東日本大震災後、全社を挙げた復旧支援体制を築き、被災自治体の復旧・復興事業に積極的に取り組んでまいりました。また、上下水道の長寿命化に向けた資産管理（アセットマネジメント）及び地震対策、浸水対策の分野等において、引き続き積極的な営業活動を行うとともに、総合的な技術力を駆使し、経済性、安全性及び環境に配慮した様々なコンサルティングサービスを提供してまいりました。この結果、受注高は7,662百万円（前年同期比11.5%増）、売上高は6,848百万円（同0.9%減）、営業利益は713百万円（同29.1%増）となりました。

（海外業務）

海外業務におきましては、アジアを中心に積極的な営業活動を行い、インド、スリランカ等において大型案件を受注するなど堅調に推移しましたが、好調であった前年同期には及ばなかったため減収減益となりました。この結果、受注高は3,864百万円（同12.2%減）、売上高は2,358百万円（同22.2%減）、営業利益は141百万円（同53.9%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加等により前連結会計年度末と比較して2,602百万円増加し21,879百万円となりました。

負債合計は、未成業務受入金の増加等により前連結会計年度末と比較して2,380百万円増加し6,799百万円となりました。

純資産合計は、その他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末と比較して222百万円増加し15,080百万円となりました。この結果、自己資本比率は68.9%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年８月８日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,126,572	10,030,024
受取手形及び完成業務未収入金	1,621,490	461,111
未成業務支出金	3,708,778	4,652,291
その他	652,008	752,640
貸倒引当金	△18,001	△17,444
流動資産合計	12,090,848	15,878,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,289,471	1,243,413
土地	1,326,543	1,326,543
その他（純額）	55,526	47,390
有形固定資産合計	2,671,541	2,617,347
無形固定資産	71,151	83,871
投資その他の資産		
投資有価証券	2,568,136	1,570,618
その他	1,875,840	1,729,457
投資その他の資産合計	4,443,977	3,300,076
固定資産合計	7,186,670	6,001,294
資産合計	19,277,518	21,879,917

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
業務未払金	399,858	240,846
未払法人税等	147,795	261,299
未成業務受入金	1,492,950	3,826,854
賞与引当金	211,026	612,688
受注損失引当金	29,015	14,775
損害補償損失引当金	20,132	－
その他	765,087	545,183
流動負債合計	3,065,865	5,501,648
固定負債		
退職給付引当金	1,191,612	1,136,358
その他	161,704	161,399
固定負債合計	1,353,317	1,297,757
負債合計	4,419,182	6,799,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	520,000	520,000
資本剰余金	300,120	300,120
利益剰余金	14,555,078	14,595,926
自己株式	△398,940	△398,940
株主資本合計	14,976,257	15,017,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△85,597	95,181
為替換算調整勘定	△32,324	△31,776
その他の包括利益累計額合計	△117,921	63,404
純資産合計	14,858,336	15,080,511
負債純資産合計	19,277,518	21,879,917

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	10,014,044	9,280,569
売上原価	6,906,260	6,362,790
売上総利益	3,107,784	2,917,779
販売費及び一般管理費	2,179,694	2,025,404
営業利益	928,089	892,375
営業外収益		
受取利息	5,391	11,864
受取配当金	38,703	34,347
受取保険金	17,110	1,146
保険返戻金	53,516	－
その他	9,955	17,282
営業外収益合計	124,677	64,641
営業外費用		
自己株式取得費用	597	－
為替差損	30,404	19,828
その他	－	796
営業外費用合計	31,002	20,624
経常利益	1,021,764	936,391
特別利益		
前期損益修正益	1,875	－
固定資産売却益	210	－
投資有価証券売却益	－	892
特別利益合計	2,085	892
特別損失		
固定資産除売却損	2,702	68
投資有価証券売却損	－	282,119
投資有価証券評価損	1,056,773	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,257	－
その他	－	1,692
特別損失合計	1,075,733	283,880
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△51,883	653,403
法人税、住民税及び事業税	132,135	312,212
法人税等調整額	△118,204	△128,569
法人税等合計	13,931	183,643
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△65,815	469,760
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△65,815	469,760

(四半期連結包括利益計算書)
(第３四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年１月１日 至　平成23年９月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年９月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△65,815	469,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	233,345	180,778
為替換算調整勘定	△2,170	547
その他の包括利益合計	231,175	181,326
四半期包括利益	165,360	651,086
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,360	651,086
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ 前第３四半期連結累計期間（自 平成23年１月１日 至 平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,900,144	3,027,075	9,927,220	86,824	10,014,044	－	10,014,044
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,063	2,701	12,764	－	12,764	△12,764	－
計	6,910,207	3,029,776	9,939,984	86,824	10,026,808	△12,764	10,014,044
セグメント利益	552,574	307,672	860,246	35,959	896,206	31,883	928,089

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。
２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間（自 平成24年１月１日 至 平成24年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,836,195	2,358,376	9,194,572	85,997	9,280,569	－	9,280,569
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,459	120	12,579	－	12,579	△12,579	－
計	6,848,654	2,358,496	9,207,151	85,997	9,293,148	△12,579	9,280,569
セグメント利益	713,470	141,710	855,181	37,613	892,795	△420	892,375

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。
２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。